

## 1988年度水理実験センター施設利用状況

	教 育 関 係	研 究 関 係
学 群	1. 気候学・気象学実験 受講者 13人×5回= 65人 2. 地球科学基礎実験 I ノ 60ノ×2ノ=120ノ 3. ノ II 30ノ×2ノ= 60ノ 4. 地形蓄力論実験 ノ 18ノ×9ノ=162ノ 5. 応用水文学実験 ノ 20ノ×1ノ= 20ノ 6. 農業水利学実験 ノ 10ノ×9ノ= 90ノ 7. 防砂工学実験 ノ 10ノ×3ノ= 30ノ 8. 自然学類クラスセミナー ノ 27ノ×1ノ= 27ノ 9. フレッシュマンセミナー ノ 25ノ×1ノ= 25ノ 599人	卒業研究利用者 自然学類 4人 3ヶ月～12ヶ月
大学院	10. 自然地理学特講 ノ 15ノ×1ノ= 15ノ 15人	地球科学研究科 1人 12ヶ月 生物科学研究科 1ノ 12ノ 環境科学研究科 1ノ 3ノ 3人
教職員	1～10の指導 16人	地球科学系 6人 12月 化学系 1ノ 11ノ 7人
他大学等	陸水学特論 東京大学理学研究科 受講者 5人×1回= 5人 野外実験 東京都立大学理学研究科 ノ 10ノ×1ノ=10ノ 野外実習 愛知教育大学教育学部 ノ 15ノ×1ノ=15ノ 上記に関する指導教官 3人 33人	広島大学 1人 12ヶ月 農業環境技術研究所 3ノ 1ノ U.S.A USDA 1ノ 1ノ ノ フンボルト大学 1ノ 1ノ ノ USGS 1ノ 1ノ 7人
その他	講演会、シンポジウム、研究会等 ノ 測器、資料等の利用者 見学者 国内 151人 国外 52人	講演会 1回 30人 研究会等 14回 142人 172人 32ノ 203ノ 407人
	総 合 計	1,091人

## 主な行事

年 月 日	記 事
1988. 5. 13	平成元年度概算要求（特殊施設経費）資料提出
1988. 5. 13	平成元年度基準概算関係資料提出
1988. 6. 22	昭和63年度第1回運営委員会開催
1988. 8. 1	嶋田 純講師着任
1988. 8. 1	松岡憲知技官地球科学系講師に配置換
1988. 10.	水理実験センター報告第12号および第12号別冊発行
1988. 11. 16	谷口真人技官（準研究員）着任
1988. 12. 9	昭和63年度第2回運営委員会開催
1988. 12. 9	平成元年度營繕関係要求書提出
1988. 12. 12	平成元年度特定研究経費要求書提出
1989. 1. 11	平成元年度一般設備費要求書提出
1989. 1. 20	平成2年度概算要求事項提出
1989. 2. 23	昭和63年度水理実験センター年次研究報告会（発表数29）
1989. 3. 8	昭和63年度第3回運営委員会開催
1989. 3. 31	鳥谷 均技官防衛大学校地球科学科助手に転出
1989. 3. 31	屋外配水管工事完了

## **Environmental Research Center Papers**

- No.1 (1982) Kenji KAI: Statistical characteristics of turbulence and the budget of turbulent energy in the surface boundary layer. 54p.
- No.2 (1983) Hiroshi IKEDA: Experiments on bedload transport, bed forms, and sedimentary structures using fine gravel in the 4-meter-wide flume. 78p.
- No.3 (1983) Yousay HAYASHI: Aerodynamical properties of an air layer affected by vegetation. 54p.
- No.4 (1984) Shinji NAKAGAWA: Study on evapotranspiration from pasture. 87p.
- No.5 (1984) Fujiko ISEYA: An experimental study of dune development and its effect on sediment suspension. 56p.
- No.6 (1985) Akihiko KONDOH: Study on the groundwater flow system by environmental tritium in Ichihara region, Chiba Prefecture. 59p.
- No.7 (1985) Chong Bum LEE: Modeling and climatological aspects of convective boundary layer. 63p.
- No.8 (1986) Kazuo KOTODA: Estimation of river basin evapotranspiration. 66p.
- No.9 (1986) Abdul Khabir ALIM: Experimental studies on transient behavior of capillary zone. 76p.
- No.10 (1987) Michiaki SUGITA: Evaporation from a pine forest. 61p.
- No.11 (1987) Hye-Sock PARK: Variations in the urban heat island intensity affected by geographical environments. 79p.
- No.12 (1988) Hiroshi IKEDA and Fujiko ISEYA: Experimental study of heterogeneous sediment transport. 50p.

---

---

### **筑波大学水理実験センター報告**

第 13 号

1989年 9月発行

編集発行 筑波大学水理実験センター  
茨城県つくば市  
〒305 電話 0298-53-2532

印 刷 所 勝美印刷株式会社  
東京都文京区小石川1-3-7  
〒 電話 03-812-5201

---

---